

11月25日(金)

## 開会式

9:30～9:40

## 口演 I 歴史・環境・倫理／高齢者支援・多職種連携

9:40～10:55

座長：津下裕美子（邑久光明園 看護師長）

- O-1 ハンセン病回復者と共に生きた看護師の歩み - 第1報 附属准看護学校学生時代 -  
国立療養所大島青松園 病棟治療棟<sup>1)</sup>、香川県立保健医療大学<sup>2)</sup>  
○藪内早緒理<sup>1)</sup>、大藪美久仁<sup>1)</sup>、山田ひとみ<sup>1)</sup>、佐立実佐恵<sup>1)</sup>、濱本和恵<sup>1)</sup>、近藤真紀子<sup>2)</sup>
- O-2 ハンセン病回復者と共に生きた看護師の歩み - 第2報 療養所永続勤務の看護師として -  
国立療養所大島青松園 病棟治療棟<sup>1)</sup>、香川県立保健医療大学<sup>2)</sup>  
○大藪美久仁<sup>1)</sup>、藪内早緒理<sup>1)</sup>、山田ひとみ<sup>1)</sup>、佐立実佐恵<sup>1)</sup>、濱本和恵<sup>1)</sup>、近藤真紀子<sup>2)</sup>
- O-3 全国ハンセン病療養所における入所者のセルフ・スティグマと自己肯定感・時間的展望体験の関連  
長崎県立大学 看護栄養学部看護学科<sup>1)</sup>、国立療養所宮古南静園 不自由者棟<sup>2)</sup>、  
前国立療養所宮古南静園 不自由者棟<sup>3)</sup>  
○河口朝子<sup>1)</sup>、石川美智<sup>1)</sup>、宮国尚美<sup>2)</sup>、南風原麻衣<sup>2)</sup>、野原美里<sup>2)</sup>、竹島銀治<sup>3)</sup>
- O-4 入所者と家族の関係性を的確に伝達するために  
国立療養所邑久光明園 福祉室 MSW  
○坂手悦子、吉田 匠、頓宮佑一、石原亮一、松本見江
- O-5 難治性浮腫を呈した超高齢者に対する他職種協働による取り組み  
国立駿河療養所  
○田邊昌哉、櫻井佳代、木曾昭史、山角泰清
- O-6 当園健康づくりチーム会の取り組み  
国立療養所大島青松園 健康づくりチーム会  
○宮口昭一、藤本利貢、岡 千穂、健康づくりチーム会メンバー
- O-7 ハンセン病療養所病棟における退院支援スクリーニングシートの導入とその効果  
国立療養所星塚敬愛園 1病棟  
○華江友貴、園田絵里
- O-8 治療センターにおける退室支援の在り方 -カンファレンスを通して見えてきた課題-  
国立療養所沖縄愛楽園 治療棟・治療センター  
○津波美加、山内昌也、嘉味田美希、長谷真由美

## □演Ⅱ 認知症・高齢者支援

---

11:05～12:20

座長：河岡 志朗（邑久光明園 運動療法主任）

- O-9 ハンセン病後遺症で手に悩みを持つBPSDのある認知症A氏へのハンドマッサージの効果  
国立療養所星塚敬愛園 バラ  
○福田美穂、川井田せつ子、吉原真奈美、神田加代子、田邊 彩
- O-10 認知症入所者の笑顔が増える活動内容を明らかにする取り組み  
国立療養所東北新生園 第1メープルケアセンター1・2F  
○保科海美、齋藤文枝、佐藤智子、鹿野千賀子、讃岐奈美、川名久美子
- O-11 ハンセン病後遺症のある認知症高齢者A氏に「いきいきリハビリ」を試みて～BPSDへの軽減効果～  
国立療養所星塚敬愛園 コスモス  
○石田ミエ、加藤佳代子、植村留美、神田加代子、上村みゆき
- O-12 全盲と認知症を持つ入所者にMTDLPを使用して作業療法介入を行いQOLが改善した一事例  
国立療養所栗生楽泉園 リハビリテーション科 作業療法士  
○高山千津子
- O-13 嚥下失行が疑われた一例に対する「とろみゼリー」の使用経験  
国立療養所宮古南静園 機能訓練室  
○久野隆道
- O-14 ハンセン病入所者に対する筋膜リリース法の試み  
国立療養所長島愛生園 理学作業療法室  
○泰地治男、西村 剛、梅田雅彦、三吉博久、三善菜々、下山憲治、吉川雅文
- O-15 自動二輪免許返納前後のA氏の心理的葛藤を探る～生きがい支援につなげる～  
国立療養所宮古南静園 不自由者棟  
○仲間喜美代、平良直樹、石垣清実、大浦桂子、與那覇真奈美、湧川 傑
- O-16 受動的で自発性の少ないA氏に個別レクリエーションを取り入れた効果  
国立療養所菊池恵楓園 第三センター  
○山田菜津美、二宮文恵

## □演Ⅲ エンド・オブ・ライフケアと看とり

---

13:50～15:05

座長：谷口 千鶴（邑久光明園 看護師長）

- O-17 Aセンターにおけるアドバンス・ケア・プランニングの現状と課題  
国立療養所沖縄愛楽園 6センター  
○笹村眞由美、玉城小夜子、比嘉多津子、大内和歌子、仲村智子

- O-18 人工呼吸器を装着した入所者の想いの実現  
国立療養所東北新生園 第一病棟  
○佐藤明美、高橋智江、佐々木富江、相模夕貴、高橋佑美
- O-19 ハンセン病療養所においてセンター（自室）で亡くなるということ - 自室での看取りに対する入所者の思い -  
国立療養所長島愛生園<sup>1)</sup>、香川県立保健医療大学<sup>2)</sup>  
○田尻枝美香<sup>1)</sup>、三島清子<sup>1)</sup>、森脇志乃<sup>1)</sup>、岡田由紀<sup>1)</sup>、池内房子<sup>1)</sup>、近藤真紀子<sup>2)</sup>
- O-20 Aセンターにおけるエンディングノート活用の実態 - 看護師へのインタビューからわかること -  
国立療養所菊池恵楓園 第二センター  
○中原貴美、川本千夏、岡 優子
- O-21 終末期を病棟で迎えたいと希望する入所者の思いを知る  
国立療養所宮古南静園 不自由者棟  
○前泊和子、平良幸子、伊佐美奈子、大浦桂子、與那覇真奈美、湧川 傑
- O-22 「こころ豊かに生きる」支援を目指して - B氏のその人らしさとは -  
国立療養所沖縄愛楽園 第2センター  
○金城多加博、比嘉真俊、宮城智美、神山小百合、上原智子、友利恵利子
- O-23 最期までA氏らしく生活できる支援を考える ~インタビューを通して~  
国立療養所宮古南静園 不自由者棟  
○徳嶺明子、下地和範、砂川千秋、與那覇真奈美、大浦桂子、湧川 傑
- O-24 ライフサポートの評価 パート2 - 態度価値の抽出及び分類・可視化 -  
国立療養所沖縄愛楽園 ライフサポート推進室  
○石川リカ子、上間吟子、金城洋子、山城博知、平良ひとみ

## 特別講演

---

15:15~17:10

基調報告 家族の思い

リレートーク

特別報告

## 次回担当施設挨拶

---

17:10~17:15

次期学会長 国立駿河療養所 所長 北島信一

11月26日(土)

## 口演Ⅳ 医療安全・感染・教育

9:00～10:05

座長：友倉三千代（星塚敬愛園 看護部長）

- O-25 A病棟に勤務する看護師の内服薬の与薬原則6Rの行動と与薬インシデントに繋がる傾向と背後要因の分析～与薬原則の6Rについてのアンケート調査より～  
国立療養所多磨全生園 第1病棟  
○姜 平、辻 寿子
- O-26 入所者の安全意識向上への取り組み－入所者参加型避難訓練を施行して－  
国立療養所大島青松園 第3不自由者棟<sup>1)</sup>、香川県立保健医療大学<sup>2)</sup>  
○穴吹俊典<sup>1)</sup>、新開真弓<sup>1)</sup>、大石由紀<sup>1)</sup>、西本梨絵<sup>1)</sup>、森木雅代<sup>1)</sup>、近藤真紀子<sup>2)</sup>
- O-27 不自由者棟の看護師長が介護職を支援する上で感じている困難と対処  
国立療養所多磨全生園 看護部  
○原 祐二、高橋 勝、田崎明子、梶原順子
- O-28 ハンセン病療養所における看護師・介護員の生活援助に対するペア制の実態  
国立療養所菊池恵楓園 第二センター  
○石井浩子、中川ゆみ
- O-29 「理想の介護員像」研修が受講者（副介護長）に与えた影響  
国立療養所多磨全生園 看護部 第1センター  
○岩崎徹也
- O-30 ハンセン病療養所に勤務する看護師のレジリエンスの特性  
国立療養所奄美和光園 不自由者棟  
○白間愛子、政木美香、牧原悦子、窪田マキ、今里憲太郎
- O-31 A園におけるプリセプターが経験する困難と対処方法  
国立療養所多磨全生園 第1病棟・第1センター共同研究  
○辻 寿子、吉田幸子、渡邊麻里子、菅谷恵美

## 口演Ⅴ 高齢者支援

10:15～11:20

座長：藤本 麻由（大島青松園 看護師長）

- O-32 フレイル進行症例におけるポリファーマシー実態調査  
国立療養所沖縄愛楽園 薬剤科<sup>1)</sup>、栄養科<sup>2)</sup>  
○加茂章弘<sup>1)</sup>、山下克也<sup>1)</sup>、伊澤美夏<sup>2)</sup>、東 雅也<sup>2)</sup>

- O-33 食事提供の新たな取り組み ～配膳方法の変更と質の向上～  
 国立療養所栗生楽泉園 栄養班  
 ○上田沙良、生和良の
- O-34 納涼大会のお弁当作り  
 国立療養所邑久光明園 栄養班  
 ○松尾佳子、谷川拓也、竹内千代美
- O-35 スキンテアを繰り返すハンセン病後遺症のある高齢者へのアプローチ ～保湿ケアの効果～  
 国立療養所星塚敬愛園 外来  
 ○仮屋美智江、桑鶴優子、上四元恵理子、山田初江
- O-36 入所者の排便コントロールにおける与薬の判断に困る要因  
 国立療養所邑久光明園 2センター  
 ○萩野結香、高原由枝、山本芳美、鳴本美喜子、津下裕美子
- O-37 コロナ禍による行動制限と日常生活援助における介護員の葛藤  
 国立療養所沖縄愛楽園 6センター  
 ○比嘉裕樹、吉村愛子、大城優子、川上智子、比屋根美奈子、仲村智子、大内和歌子
- O-38 ハンセン療養所の入所者が抱いたコロナ禍での交流制限に対する思い  
 国立療養所多磨全生園 第3西センター  
 ○岡田正之、原 祐二、高橋 勝

## 口演Ⅵ 看護・介護の質の向上

---

11:30～12:35

座長：大饗 直樹（長島愛生園 看護師長）

- O-39 ハンセン病療養所A園のフットケアを通じた看護の伝承  
 国立療養所奄美和光園  
 ○久永美紀、大黒将志、藤原 睦、川畑恵理、坂口一彦
- O-40 ハンセン病療養所のアロマセラピーによるフットケア園内認定看護師の支援活動に関する課題 -フットケア園内認定看護師からケアを受けた入所者からの探求-  
 国立療養所多磨全生園 看護部  
 ○山上由美、富さなえ
- O-41 ハンセン病療養所における介護員の入所者の経過記録に対する気持ちの変化の一考察  
 国立療養所菊池恵楓園 第五センター  
 ○倉原里美、星子純子、古庄正尚、林真由美、上田和彦、村田綾子
- O-42 大腿骨頸部骨折後の入所者に対するケア -その人らしい日常生活を送るために-  
 国立療養所大島青松園 第2-1不自由者棟  
 ○浦川和枝、鶴川美加、木村忠司、中岡初枝

- O-43 Aセンター介護員の個別ケアに対する意識調査  
国立療養所沖縄愛楽園 第一不自由者棟 (第一センター)  
○山里園江、広田 大、村田のぞみ、山城正文、具志堅誠、金城美智代、富さなえ
- O-44 関節リウマチ患者への関わり ～疼痛評価からケアを見いだす～  
国立療養所宮古南静園 不自由者棟  
○新里栄子、陸 香織、佐藤千鶴、大浦桂子、與那覇真奈美、湧川 傑
- O-45 A氏の筋緊張を緩和するために ～効果的なポジショニングの検討～  
国立療養所邑久光明園 病棟  
○横田てるみ、黒澤朋子、三村紀絵、木藤恵梨、藤澤秀樹、山下久美子

## 閉会式

---

12:35～12:40